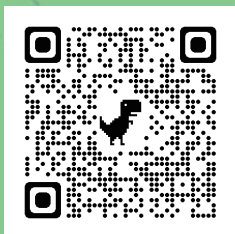


ダビンチ
さくっと
わかる本



ダビンチさくっとわかる本

目次

1 はじめに	p.02
2 ダビンチ入試（総合型選抜）とは	p.03
3 地域創生 Tech Program の受験をお考えの皆さんへ	p.05
4 一般プログラム【グローバル】の受験をお考えの皆さんへ	p.06
5 第1次選考	p.07
6 最終選考	p.09
7 合格後の流れ	p.11
8 先輩からのアドバイス	p.13
9 合格体験記	p.17
10 アドミッションセンターからのメッセージ	p.20
11 おわりに	p.21

1

はじめに

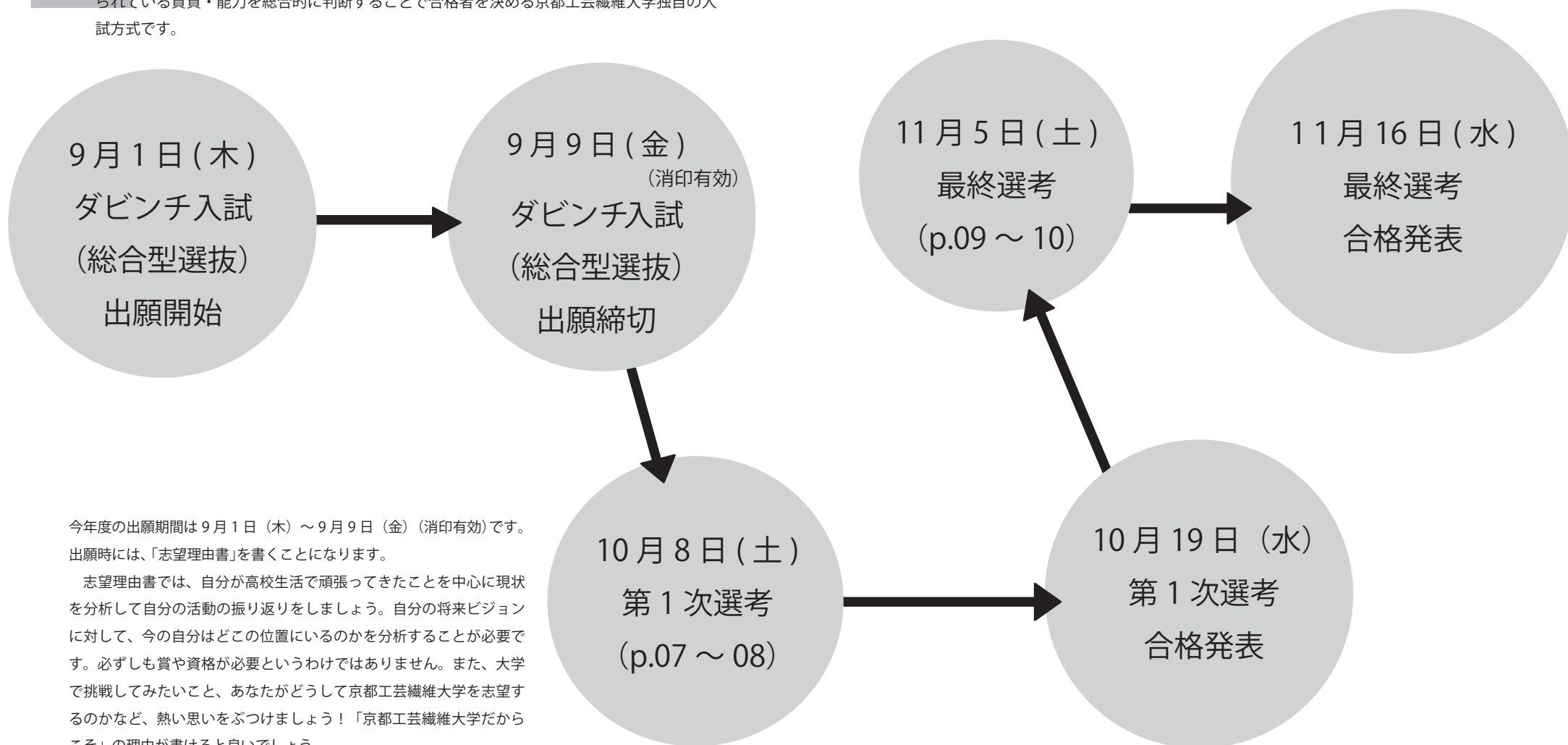
本冊子は、ダビンチ入試（総合型選抜）についてよく知らない受験生に向けて、実際に受験した学生からの情報を受験生の皆さんに伝え、より多くの方にダビンチ入試（総合型選抜）を知って興味をもってもらおうという方針のもとに作成されています。

試験内容は毎年変更されます。あくまでも、受験準備の参考として活用してください。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で変更することがあります。詳しくは、常時本学のホームページで確認してください。

京都工芸繊維大学生協学生委員会
「ダビンチさくっとわかる本」制作チーム

2 ダビンチ入試(総合型選抜)とは

ダビンチ入試(総合型選抜)は一般選抜とは違い、科学技術に関する基礎知識、数理能力、語学力、理解力、問題解決能力、論理的思考力、文章表現力など、実際に今の大学生に求められている資質・能力を総合的に判断することで合格者を決める京都工芸繊維大学独自の入試方式です。



今年度の出願期間は9月1日(木)～9月9日(金)(消印有効)です。
出願時には、「志望理由書」を書くことになります。

志望理由書では、自分が高校生活で頑張ってきたことを中心に現状を分析して自分の活動の振り返りをしましょう。自分の将来ビジョンに対して、今の自分はどこの位置にいるのかを分析することが必要です。必ずしも賞や資格が必要というわけではありません。また、大学で挑戦してみたいこと、あなたがどうして京都工芸繊維大学を志望するのかなど、熱い思いをぶつけましょう!「京都工芸繊維大学だからこそ」の理由が書けると良いでしょう。

3

地域創生 Tech Program

の受験をお考えの皆さんへ

地域創生 TechProgram では、理工系の技術をもって各地域の課題を解決する人材を育成し、特に京都府北部の地域及び産業をフィールドとして学修し、各地域の活性化に貢献する技術者を輩出することを目的としています。その拠点として、福知山市に福知山キャンパスを開校し、人材育成、産業連携の拠点として地域の方々の期待に応える取り組みを展開しています。

3 年次後期からは松ヶ崎キャンパスで学んだ専門知識及び技術をベースに、福知山キャンパスにおいて、地域課題の解決に取り組む PBL 型の授業や、インターンシップといった実践的かつ活動的な学修に取り組みます。

4

一般プログラム【グローバル】

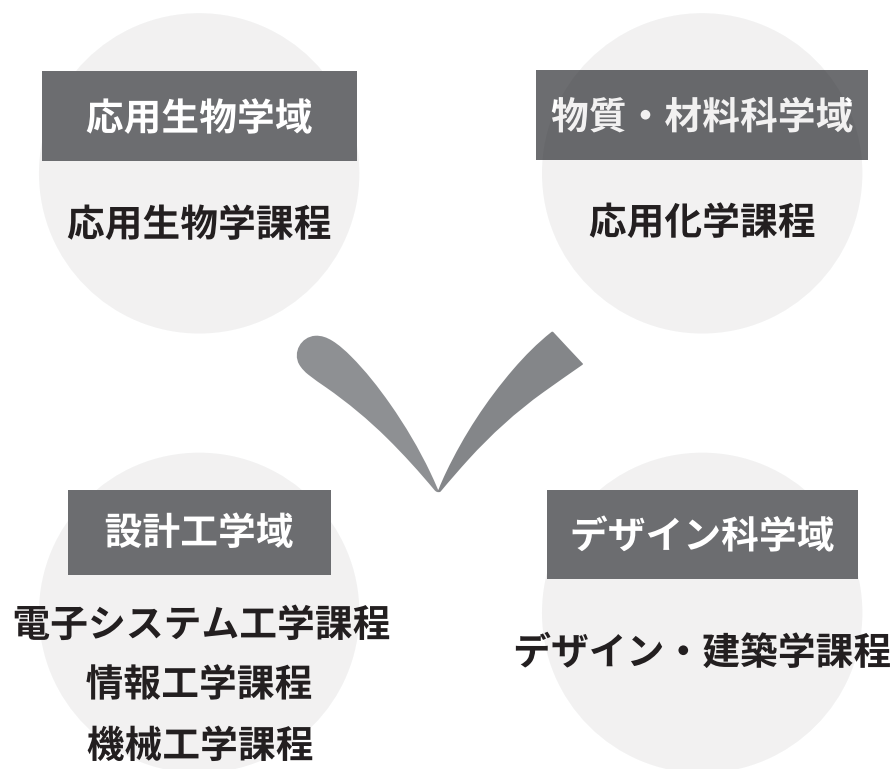
の受験をお考えの皆さんへ

一般プログラム【グローバル】は、各課程の専門分野を通して産業のグローバル展開に貢献する意欲を持ち、科学技術、人間・社会・文化に対する広範な関心と、客観的な判断力、論理的判断力を有する人材を求める選抜方法です。さらに、各課程の「求める能力・適性」に合わせて英語によるコミュニケーション能力が問われます。もちろん受験可能者は帰国子女に限定しておらず、国内でもグローバルに活躍することを夢見て英語力をつけられてきた方なら誰でも挑戦できます。

第1次選考

ここでは第1次選考の内容を大まかに紹介します。ダビンチ入試（総合型選抜）の内容は毎年変化しているため、あくまで参考程度にお読みください。
今年度の情報は、本学のホームページをご確認ください。

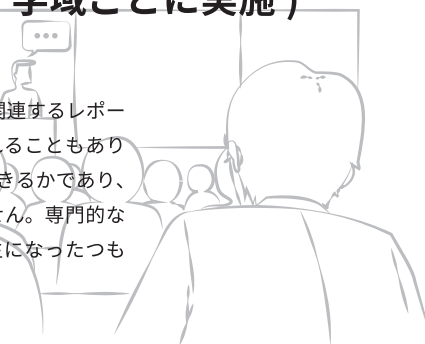
～工織の学域・課程～



■ 午前：講義・レポート作成（学域ごとに実施）

大学教員の講義を聞く→それに関する問題を解く

はじめに大学教員の講義を聞き、その後、講義内容に関連するレポートを作成します。もちろん講義では大学の内容が扱われることもありますが、大切なのはいかにその場で内容を理解し活用できるかであり、その時点で大学の専門知識を持っているかではありません。専門的な内容を扱う場合は資料の配布や解説があります。大学生になったつもりでしっかりと講義に耳を傾けましょう。



■ 午後（プログラムごとに実施）

▷ 一般プログラム【一般】◁

——課題提示・レポート作成

長文の課題文を読んで、それに関する問題を解きます。
文章に書かれていることについて、自分の考えを説明するなど、読解力と文章表現力が求められます。



▷ 一般プログラム【グローバル】◁

——英語スピーキング・ライティング

スピーキングはコンピュータ方式のテストであり、モニターとヘッドセットを介して出題され、回答はヘッドセットに装着されたマイクを通して行います。ライティングでは提示された写真や絵から得た情報と自分が考え出した内容を合わせてレポートを手書きします。
※サンプルテストが大学 HP の「入試情報」に掲載されています。

▷ 地域創生 Tech Program【一般】【地域】【社会人】◁

——地域課題レポート

全課程共通で、地域社会等の課題に対する理解力、分析力、提案力、更に語学力を試す問題が出題されます。

*詳細についてはホームページに掲載する募集要項を必ず確認してください。

最終選考

ここでは令和4年度（昨年度実施）の選考のねらいを紹介します。

プログラムは新型コロナウイルス感染症の影響により、内容を変更する可能性があります。

詳細は本学のホームページをご確認ください。



応用生物学課程

■ 面接

説明能力、理解力、論理的思考能力、理数系の基礎学力などをみる。

応用化学課程

■ 面接

基礎学力、目的意識、自主性、適性などをみる。

機械工学課程

■ 課題・提示プレゼンテーション

自らの力で観て、考えて、創造し、それを表現する力の素養をみる。
さらに、論理的思考能力、創造力、チャレンジ精神、数学、物理、英語等の基礎学力をみる。

電子システム工学課程

■ 面接・口頭試問

自己の考えを説明する能力、質問に対する理解力、論理的思考能力、発想の斬新性、理数系の基礎学力などをみる。



情報工学課程

■ 午前 講義・レポート作成

講義内容の理解および結論の導出過程から、基礎学力、論理的に思考する能力や考えを明確に表現する能力をみる。

■ 午後 課題提示・グループディスカッション

提示された課題の中から問題点と解決点を見出す能力をみる。さらに、集団の中で他人の意思を理解し、協調して意見をまとめあげる能力をみる。

デザイン・建築学課程

■ プレゼンテーション

自己の目的意識、思考力、創造力、表現力、独創性と、そのプレゼンテーション能力をみる。

■ 課題表示・グループディスカッション

問題分析力、プレゼンテーション能力、独創性、意欲、リーダーシップ、協調性をみる。

※詳細についてはホームページに掲載する募集要項を必ず確認してください。

7 合格後の流れ

この時期は「大学生になる準備期間」です。興味関心のある分野に打ち込む時間は十分にあります。課程の専門分野についての文献を読むだけでなく、大学の講演会などに参加したり、見学に行ったりすることもできます。机に向かうだけでは分からない理解や感動が得られるはずです。留学を見据えて語学を勉強する人もいます。高校生活をやりきるため、現役時代には分からなかったことを後輩に伝えるため部活動に復帰するのもよいでしょう。

ぜひ今までとはレベルの違う「学び」や「体験」を探してください。困ったときは大学や学生スタッフがみなさんの「学び探し」を全力でサポートします！



ダビンチカレッジレディネスプログラム 参加者からの感激コメント

- ・受験後の学習習慣や学力の維持に役立った
- ・入学前に友達ができた
- ・大学入学への不安が減った
- ・将来について考える時間ができた
- ・入学前に共同で課題に取り組めてよかった
- ・大学に受け入れられている感じがした

11月16日(水)
合格発表

11月17日(木)
～11月24日(木)
入学手続き

ダビンチカレッジ・レディネスプログラム開始

スクーリング
学習相談会や学生交流会
グループワーク課題など

4月上旬
入学

工織のホームページ上に合格者の受験番号が掲載され、同日中に入学手続等の書類が発送されます。また、別途、ダビンチカレッジ・レディネスプログラム(入学前教育)で提出する課題も郵送されます。

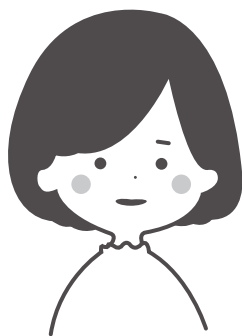
スクーリングは例年、12月～3月に、およそ1か月に1回の頻度で開催されています。学習相談をはじめ、大学教育の先取り講座や学生交流会、調査研究スキルの開発講座などが工織で行われます。ここでは、学生スタッフや教授に課題や今後の学習の相談をすることができます。さらに、学生交流会は、自分以外の合格者や学生スタッフと交流し、大学生活に関する情報を先んじて獲得する良い機会です。毎年、ダビンチ入試(総合型選抜)合格者は積極的に参加しています。



8 先輩からのアドバイス

心構え

ダビンチ入試を受ける際には学校推薦型選抜や一般選抜のことも視野に入れて準備をする必要があります。競争率が高い年もあるのでダビンチ入試に全てを賭けるべきではありません。ハードルが高そうに感じられますが、ダビンチ入試は、体験入学のような入試なので、気を張らずに楽しんで試験を受けると良いでしょう。実力を発揮するためにも、緊張せずに試験に臨んでください。



勉強法に関しては、ダビンチ入試のための勉強をするよりも、一般選抜のための勉強に重点を置いた方が賢明だと思います。結果的にそれがダビンチ入試に活かされます。普段からしっかり努力を積み重ねてきた人ならば、わざわざダビンチ入試のために勉強をしなくても大丈夫です。ディスカッションや面接、プレゼンテーション、小論文など、部分的に不安のある所を対策すれば十分かもしれません。

レポート

レポートでは問題を見ているだけだとかなり専門的で難しく感じてしまいます。しかし、専門性の高い内容は必ず事前の講義で基本的な部分が説明されます。その基礎の部分を理解した上で問題に取り組みしましょう。いかに講義を集中して受けられるかが大切だと思います。またレポートを書く際は、自分の理解している事をできる限り出し切りましょう。



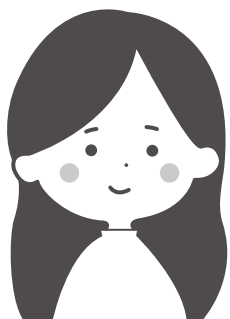
グループディスカッション

各自の持ち時間などのルール、周りとの協調性、そして自分の意見に筋が通っているかどうかなど、考慮しなければならない点はたくさんあります。そうした状況で、何が大事かを見極め、どのような答えを出すのかを試験官は見ているのではないかと思います。あえて他の受験生と議論をすることの意味を考えてみましょう。



プレゼン

プレゼンテーションでは、いかに自分の思い描いていることをそのまま伝えられるかが大切です。そのためには課題に対してははっきりとした自分の答えを持つことが重要です。プレゼンテーションの中身に正解はありません。論理的に自分の考えを示すことが出来るように内容を構成しましょう。



質疑応答では、自分の思いもなかった質問をされることがあると思います。無理してそれらしい答えを言うのではなく、自分の論理と矛盾しないように気をつけ、分からないことははっきり分からないと答えましょう。ここまでは分かっているということを示してみるのも良いかもしれません。

面接

面接は課程によって異なりますが、志望理由や自分がやりたいことなど、面接でよく聞かれる質問は事前に自分で答えを考えておくと当日焦りません。課程によっては面接に加えて口頭試問が課せられている場合もあります。口頭試問は焦らずに考えればそこまで難しい問題がほとんどです。緊張しすぎて焦らないように頑張ってください。



対策

ダビンチ入試でこれをやっておけば大丈夫という決まりはありません。人それぞれに合った対策の仕方があります。第1次選考のために小論文対策を試してみたり、模擬ディスカッションを試してみたり、人に自分の考えを伝える練習を試してみたりなどやり方は様々。自分に合った対策をしてダビンチ入試に備えてください。



合格体験記

一般プログラム【一般】 合格者の声

応用生物学課程 T・Tさん

私は入りたい研究室があり、この大学を目指していました。もともと一般選抜を受けるつもりでしたが、合格のチャンスを増やすためにダビンチ入試を受けることを高校三年生の春に決めました。ですが、ダビンチ入試は受かったらラッキー程度の気持ちでした。そのため、試験の時もあまり緊張せずに臨むことができました。今思えばそのような気持ちであまり緊張せずに試験に臨めたことが功を奏したのでしょう。

ダビンチ入試には一次選考と最終選考があります。私は一次選考の対策で、この大学の一般選抜の過去問を9年分程度していました。最終選考の対策は、様々な生命現象について説明する練習や、クローン問題などの社会問題について意見を述べる練習をしていました。また、受験勉強とは関係ありませんが、普段から興味のある分野についてインターネットや本で学習するようにしていました。そして、偶然そのことが最終選考で役立ちました。そのため、時間があれば自分の興味のある分野は教科書以上のことを学習しておいても良いかもしれません。

ダビンチ入試の準備のため、一般選抜に向けた受験勉強の時間が削られるという理由で受験することを諦めるとよく耳にします。しかし、対策は結果として一般選抜の過去問や基礎的な内容の復習をすることになります。また、志望理由書などの作成は自分と向き合う良い機会であり、後の受験勉強のモチベーションアップも期待できます。そのため、ダビンチ入試の受験を迷っているのならば、ぜひ、受験を検討してみてください。皆さんの努力が実を結ぶことをお祈り申し上げます。

一般プログラム【グローバル】 合格者の声

情報工学課程 S・Yさん

私がダビンチ入試を知ったのは高2の夏です。そもそも京工繊には、中学の時点で行けたら良いな思っており、高校に入ってからその思いが強くなりました。そんななかダビンチ入試の存在を知り、チャンスを増やそうと思い受けました。【グローバル】の存在を知ったのは高校三年生になってからです。英語が得意だったので、先生と相談したうえで【グローバル】で受けることにしました。

本格的に対策をし始めたのは、夏休みからです。【グローバル】の英語の出題内容が、普段の学習とは違ったものだったので、先生に対策問題などを作ってもらいスピーキングの練習をしました。スピーキングの問題はかなり独特で、最初は戸惑うと思います。しかし、何回も練習すればある程度はできるようになると思います。私の他の対策としては、普段の生活の中の風景から英語で物語を作っていました。例えば信号待ちしている車があれば、この車には誰が乗っていて、どこにどのような理由で向かっているのかななどを40秒間くらいの長さで頭の中で英語で物語をつくっていました。

ダビンチ入試のライティングは、分量がかなりあります。しかしながら、分量が多いという点を除いてはいつもの英作文と変わらないです。ちょっと長めの作文を書く練習をしておけば十分です。

共通問題についても少し話します。基本的に共通問題の対策はできないです。出来ることといえば、とにかく本質を理解することだと思います。即ち、普段の授業を大事にしてください。そして、常に「なぜ？」のアンテナを張ることです。なぜ自転車は倒れないのか？なぜ飛行機は落ちないのか？なぜイヤホンはノイズキャンセリング出来るのか（前年度出題内容）？世の中にはたくさんの「なぜ？」があると思います。それら全てを物理的に答えられたら、ダビンチには受かるだけの実力があります。

最後に、最初にも述べたように、ダビンチ入試はチャンスです。仮に落ちて、他の受験生と状況は何も変わらないです。受験本番でも、この事を肝に銘じたうえで、緊張し過ぎないように頑張ってください。皆さんのご健闘をお祈りします。

地域創生 Tech Program 合格者の声

デザイン・建築学課程 K・S さん

私は最初、一般プログラムでダビンチ入試を受験しようと考えていました。しかし、いざ志望理由書を書き始めてみると、ずっと行きたいと考えていた大学だったのにも関わらず、大学で何をしたいのかがうまく表現できませんでした。志望理由書のアイデア出しをしてみると、私は数年前に建て替えられた地元の図書館の建物や空間がとても好きで、将来、自分も同じように地域の人に愛されるモノをつくってみたい、と考えていたことに気づきました。そして、地域創生 Tech Program（以下 Tech）で学ぶことが、私が将来したいことに繋がるのではないかと考えるようになりました。Tech について調べてみると一般プログラム+αの学びが可能だと知り、その授業内容が面白そうだったのでTechを受験することを決めました。他の人に比べたら大変かもしれないけれど、せっかく大学に行って学ぶのならそこでしかできない経験を積んでみたいと考えたのも Tech 受験を決めた理由の1つです。

ダビンチ入試は一般選抜と並行して対策を行わないといけないので、受験を決断するには勇気がいると思います。ですが、思い切って挑戦してみたら、受験対策から受験本番、受験後のダビンチカレッジ・レディネスプログラムを通して得られた経験や学びが多くありました。志望理由書やレポート、グループディスカッションやプレゼンテーション、レディネスプログラムでの交流会やグループワーク実践、どれも自分の糧になっていると感じます。何より、ダビンチ入試は大変だったけれど、大変さと同じくらい楽しかった受験なので、受験を悩むのなら挑戦してみることをおすすめします！

10 アドミッションセンターからの メッセージ

Message from Admission Center

本学のダビンチ入試（総合型選抜）の特徴は2つあります。1つは、受験することで大学進学イメージができ、なぜ自分は大学に進学するのかの本当の意義をつかむことができるという点です。これは、受験勉強中でも大学進学後でも、また大学卒業後に社会に出ても、自分を起動させる核となる考え方になります。もう1つは、ダビンチ入試（総合型選抜）で合格した学生は、大学での活動にとても意欲的に粘り強く取り組むという点です。先述のとおり、自分のキャリア設計に信念があること、また他人から言われるのではなく、自分から主体的に学びを求めていく姿勢を持っています。さらに、新しい知識に感激し、新しい考え方を面白いと思える人です。ダビンチ入試（総合型選抜）は、そういう未知の世界を愉しむことができる人にぜひ挑戦してほしい入試です。これまででもダビンチ入試（総合型選抜）が不合格でも一般入試で合格した人が本当にたくさんいます。最後まで諦めず、自分の夢に向かって全力を尽くしてほしいと思います。応援しています！

京都工芸繊維大学 アドミッションセンター

11

おわりに

この一冊を通してダビンチ入試（総合型選抜）について紹介してきましたが、いかがでしたか？ 気軽に受けることが出来るダビンチ入試ですが、簡単ではありません。しかし、簡単でないからこそダビンチ入試で得られるものは必ずあります。京都工芸繊維大学に行きたいと思っている人は是非受験してみてください。ダビンチ入試を通して京都工芸繊維大学に行きたい気持ちはもっと大きくなることでしょう。

京都工芸繊維大学で、みなさんを待っています。

京都工芸繊維大学生協学生委員会
「ダビンチさくっとわかる本」制作チーム